

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 8 月 13 日 ( 14 : 45 ~ 15 : 45 )

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	12	0	1	15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	8	3	1	15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	3	11	1	0	15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	9	4	2	15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

利用開始前に個人ファイルを作成し、大まかな本人・家族の情報を把握し、会議やミーティングでの情報確認や利用後にコミュニケーションを多くとる事でさらに情報の把握に努めている。また苑の利用に慣れていない時期には積極的に声かけする等、不安軽減を図ったり、本人の慣れ親しんだ事柄を話題にあげて親近感や安心感を持っていただけるよう配慮している。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

利用開始当初は本人・家族とも苑の利用に慣れていない為、関係作りや不安を受け止める事など不十分。利用開始後も送迎も含めた業務に追われ、家族とゆっくり接する機会が少なく、不安を受け止めるまでの関係ができない。会議やミーティングも交代勤務の為、参加職員以外に内容を周知できていない場合がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

事前情報の確認および利用開始時に本人状態確認をし、気づいた事などミーティング等で情報共有する事ができ、また利用に慣れられていない時期にコミュニケーションを多くとる等、配慮する事が続けられる。